

2026年3月期 第2四半期(中間期)決算短信[日本基準](連結)

2025年11月6日

上場会社名 オリコン株式会社 上場取引所 東

コード番号 4800 URL https://www.oricon.jp

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小池 恒 問合せ先責任者 (役職名) 企業広報部長 (氏名) 山口 幸作

半期報告書提出予定日 2025年11月7日

配当支払開始予定日

決算補足説明資料作成の有無 有

決算説明会開催の有無 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第2四半期(中間期)の連結業績(2025年4月1日~2025年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年中間期増減率)

TEL 03-3405-5252

	売上高 営業利益		J益	経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益		
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期中間期	2,799	19.5	726	15.6	725	21.4	447	1.2
2025年3月期中間期	2,342	4.3	628	3.8	597	16.2	452	3.2

(注)包括利益 2026年3月期中間期 483百万円 (25.6%) 2025年3月期中間期 384百万円 (20.7%)

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり中間純利益
	円銭	円銭
2026年3月期中間期	34.85	
2025年3月期中間期	34.86	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期中間期	7,006	5,618	80.2
2025年3月期	6,917	5,657	81.8

2026年3月期中間期 5,618百万円 (参考)自己資本 2025年3月期 5,657百万円

2. 配当の状況

	年間配当金						
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計		
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭		
2025年3月期		0.00		36.00	36.00		
2026年3月期		0.00					
2026年3月期(予想)				36.00	36.00		

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年 3月期の連結業績予想(2025年 4月 1日~2026年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上	高	営業和	引益	経常和	川益	親会社株主 当期純		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	6,000	22.0	1,450	3.4	1,450	3.6	960	3.2	74.40

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 有

新規 社 (社名) 、除外 1 社 (社名) オリコンNEXTコミュニケーションズ(株)

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無 以外の会計方針の変更 : 無 会計上の見積りの変更 : 無 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期未発行済株式数(自己株式を含む)2026年3月期中間期15,123,200 株2025年3月期15,123,200 株期末自己株式数2026年3月期中間期2,286,825 株2025年3月期2,220,025 株期中平均株式数(中間期)2026年3月期中間期12,845,918 株2025年3月期中間期12,993,688 株

自己株式数については、当第2四半期(中間期)連結会計期間末に役員向け株式給付信託及び従業員向け株式給付信託が所有する当社株式177,700株を含めて記載しております。

第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は、今後の様々な要因により大き〈異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項については、添付資料3ページ「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧〈ださい。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2)中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
中間連結損益計算書	6
中間連結包括利益計算書	7
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(中間連結損益計算書に関する注記)	9
(中間連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9
(セグメント情報等の注記)	10
(収益認識関係)	12
(重要な後発事象)	12

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1)経営成績に関する説明

当中間連結会計期間(2025年4月1日~2025年9月30日)におけるわが国経済は、米国を中心とした通商政策、中東情勢の緊迫化等、国際社会における地政学的リスクを背景とした資源価格の高騰や外国為替相場の急激な変動による物価高が個人の消費動向等に影響を与えており、国内経済の先行きは不透明な状況が続いております。

国内の広告分野においては、日経広告研究所は2025年度の国内広告費が2024年度比1.0%増と増加 基調を維持するとの予測をまとめ、広告費に占めるシェアが最も高いインターネット広告が好調を 維持し、全体を下支えすると見込まれております。

このような状況の中、当社グループは「ファクト-事実-を情報化する」という経営理念のもと、客観的、公平な立場から事実を情報化し広く提供することで、社会からの信頼を獲得してまいりました。信頼を基盤とした事業成長を通じて、豊かでサステナブルな社会の実現を目指し、企業価値の創出に努めております。

当中間連結会計期間の当社グループの連結経営成績は、次のようになりました。

売上高は、コミュニケーション事業とデータサービス事業が前年同期比で増収となり、広告事業は株式会社新旭(4月期決算会社)の2025年2月から7月までの売上高を取り込んでおります。この結果、全体では前年同期比456,507千円増(19.5%増)の2,799,230千円となりました。

費用面では、売上原価は前年同期比232,882千円増(29.8%増)、販売費及び一般管理費は人件費等の増加により前年同期比125,491千円増(13.4%増)となりました。

以上の結果、営業利益は前年同期比98,134千円増(15.6%増)の726,634千円となり、営業利益率は26.0%となりました。経常利益は前年同期比127,815千円増(21.4%増)の725,778千円となり、親会社株主に帰属する中間純利益は、前年同期に比べて投資有価証券売却益が減少したことにより前年同期比5,326千円減(1.2%減)の447,648千円となりました。

当中間連結会計期間の報告セグメントごとの状況は、以下の通りであります。

①コミュニケーション事業

ニュースコンテンツの提供並びにWEBサイトの制作・運営・広告販売等を行うコミュニケーション 事業では、「顧客満足度(CS)調査事業」と「ニュース配信・PV事業」を展開しております。

顧客満足度(CS)調査事業の売上高は、前年同期比で11.7%増加しました。商標利用およびデジタルプロモーション(送客)の契約が増加し、ビジネスが好調に推移しました。

ニュース配信・PV事業の売上高は、前年同期比で12.6%増加しました。自社メディア「オリコンニュース」におけるセッション数および広告単価が前年同期と比べ増加し、タイアップ広告も増加しました。外部メディア向けコンテンツ提供は、ニュース記事や動画による収入が増加しました。

以上の結果、コミュニケーション事業全体の売上高は、前年同期比223,258千円増(12.1%増)の2,072,013千円、セグメント利益は前年同期比218,531千円増(20.2%増)の1,298,207千円となりました。

②データサービス事業

音楽ソフト・映像ソフト・書籍のマーケティングデータを提供するオンラインサービス「ORICON BiZ online」を中心に、当社グループが保有するエンタテインメント関連データを活用したビジネスを展開しております。売上高は、前年同期比4,696千円増(1.4%増)の345,984千円、セグメント利益は前年同期比1,300千円増(1.0%増)の129,907千円となりました。

③広告事業

広告企画制作を中心に、広告イベント等の企画運営事業等を展開しております。株式会社新旭の2025年2月から7月までの6か月の経営成績を当社グループの当中間連結会計期間の連結経営成績に取り込みました。売上高は359,326千円、セグメント利益は8,768千円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当中間連結会計期間末における総資産は7,006,420千円となり、前連結会計年度末と比べ88,832千円増加しました。これは主に現金及び預金等の増加によるものです。

負債合計は1,388,395千円となり、前連結会計年度末と比べ128,046千円増加しました。これは主に買掛金等の増加によるものです。

純資産合計は5,618,025千円となり、前連結会計年度末と比べ39,213千円減少しました。これは主に親会社株主に帰属する中間純利益447,648千円の計上、配当金470,911千円の支払等によるものです。

これにより自己資本比率は80.2%となり、前連結会計年度末と比べて1.6ポイントの減少、前中間連結会計期間末と比べて6.0ポイントの減少となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間末における連結ベースの現金及び現金同等物(以下「資金」という)は3,397,908千円となり、前連結会計年度末と比べ38,109千円減少しました。

営業活動により増加した資金は603,827千円(前年同期は617,347千円の増加)となりました。これは主として、税金等調整前中間純利益725,778千円、仕入債務の増加160,715千円、法人税等の支払額△334,171千円等によるものです。

投資活動により減少した資金は89,454千円(前年同期は189,788千円の減少)となりました。これは主として、投資有価証券の取得による支出、固定資産の取得による支出等によるものです。

財務活動により減少した資金は552,483千円(前年同期は381,343千円の減少)となりました。これは配当金の支払等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年5月8日に公表いたしました通期の連結業績予想につきましては、現時点において変更はありません。

61,600

22, 043

6, 170

89,814

1, 388, 395

68,800

22, 043

7, 894

98, 737

1, 260, 348

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

固定負債

長期借入金

その他

負債合計

株式報酬引当金

固定負債合計

		(単位:千円)
	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3, 951, 789	4, 054, 30
受取手形、売掛金及び契約資産	629, 876	622, 09
商品及び製品	5, 413	4, 26
仕掛品	6, 754	20, 99
その他	448, 155	418, 38
貸倒引当金	△1,841	$\triangle 1,78$
流動資産合計	5, 040, 147	5, 118, 26
固定資産	•	
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	54, 247	52, 25
車両運搬具(純額)	2, 673	2, 17
工具、器具及び備品(純額)	101, 880	109, 52
土地	1, 973	1,97
有形固定資産合計	160, 775	165, 92
無形固定資産		
のれん	470, 119	417, 78
ソフトウエア	102, 643	85, 74
その他	3, 733	3, 64
無形固定資産合計	576, 497	507, 18
投資その他の資産		
投資有価証券	684, 608	767, 88
繰延税金資産	48, 122	35, 69
その他	414, 039	418, 07
貸倒引当金	$\triangle 6,603$	$\triangle 6,60$
投資その他の資産合計	1, 140, 167	1, 215, 05
固定資産合計	1, 877, 440	1, 888, 16
資産合計	6, 917, 588	7, 006, 42
負債の部		, ,
流動負債		
支払手形及び買掛金	42, 338	203, 05
短期借入金	100, 000	100,00
1年内返済予定の長期借入金	16, 520	14, 40
未払法人税等	337, 338	284, 00
その他	665, 413	697, 11
流動負債合計	1, 161, 611	1, 298, 58
园 小		1, 200, 00

(単位:千円)

		(十一元: 114)
	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1, 092, 450	1, 092, 450
資本剰余金	57, 960	57, 960
利益剰余金	5, 912, 389	5, 889, 126
自己株式	$\triangle 1, 461, 862$	$\triangle 1,513,702$
株主資本合計	5, 600, 937	5, 525, 834
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	56, 301	92, 191
その他の包括利益累計額合計	56, 301	92, 191
純資産合計	5, 657, 239	5, 618, 025
負債純資産合計	6, 917, 588	7, 006, 420

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 (中間連結損益計算書)

(単位:千円) 当中間連結会計期間 前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 (自 2025年4月1日 2024年9月30日) 2025年9月30日) 至 至 売上高 2, 342, 722 2, 799, 230 売上原価 780, 729 1,013,611 売上総利益 1,561,993 1, 785, 619 販売費及び一般管理費 933, 493 1, 058, 984 営業利益 628, 499 726, 634 営業外収益 受取利息 19, 312 20, 321 受取配当金 2,450 1,527 その他 1,909 2,613 営業外収益合計 23,672 24, 463 営業外費用 支払利息 443 2, 148 株式関連費 7,841 10, 226 支払手数料 3,999 2,891 投資事業組合運用損 5, 381 5, 129 36, 532 4,919 為替差損 その他 2 10 営業外費用合計 54, 208 25, 318 経常利益 597, 963 725, 778 特別利益 投資有価証券売却益 94, 176 特別利益合計 94, 176 特別損失 固定資産除却損 0 64 特別損失合計 64 0 725, 778 税金等調整前中間純利益 692,075 237, 756 法人税、住民税及び事業税 281, 541 法人税等調整額 1,343 △3, 412 法人税等合計 239, 100 278, 129 中間純利益 452, 975 447,648 親会社株主に帰属する中間純利益 452, 975 447,648

(中間連結包括利益計算書)

(単位:千円)

		(単位・1円)
	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
中間純利益	452, 975	447, 648
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△68, 118	35, 889
その他の包括利益合計	△68, 118	35, 889
中間包括利益	384, 856	483, 538
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	384, 856	483, 538
非支配株主に係る中間包括利益	_	-

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

	前中間連結会計期間	当中間連結会計期間
	削中间建稿云訂期间 (自 2024年4月1日	ヨ中间連結会計期间 (自 2025年4月1日
	至 2024年9月30日)	至 2025年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	692, 075	725, 778
減価償却費	60, 315	45, 148
のれん償却額	2, 727	52, 333
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△31	△58
受取利息及び受取配当金	△21 , 763	△21, 849
支払利息	443	2, 148
投資有価証券売却損益 (△は益)	△94 , 176	_
売上債権の増減額(△は増加)	69, 306	7, 778
棚卸資産の増減額(△は増加)	668	△13, 090
仕入債務の増減額(△は減少)	$\triangle 64$	160, 715
その他	△14, 627	△50, 215
小計	694, 872	908, 688
利息及び配当金の受取額	34, 348	31, 453
利息の支払額	△433	$\triangle 2, 141$
法人税等の支払額	△198, 803	△334 , 171
法人税等の還付額	87, 363	_
営業活動によるキャッシュ・フロー	617, 347	603, 827
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△24, 938	△18, 850
有形固定資産の取得による支出	△71, 996	△19, 988
無形固定資産の取得による支出	△37, 272	\triangle 11, 57
投資有価証券の取得による支出	△334 , 711	△35,000
投資有価証券の売却による収入	284, 894	-
その他	△5, 765	△4, 038
投資活動によるキャッシュ・フロー	△189, 788	△89, 454
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	-	△9, 320
自己株式の取得による支出	△41	△51, 840
配当金の支払額	△381, 302	△491, 322
財務活動によるキャッシュ・フロー	△381, 343	△552, 483
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	46, 216	△38, 109
現金及び現金同等物の期首残高	3, 072, 577	3, 436, 018
現金及び現金同等物の中間期末残高	3, 118, 793	3, 397, 908

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2025年2月5日開催の取締役会決議に基づき、自己株式66,800株の取得を行いました。この結果、当中間連結会計期間において自己株式が51,840千円増加し、当中間連結会計期間末において自己株式が1,513,702千円となっております。

(中間連結損益計算書に関する注記)

※1. 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。

前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
 240, 294千円	252, 358千円

(中間連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

※1. 現金及び現金同等物の中間期末残高と中間連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係は次のと おりであります。

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)	
現金及び預金勘定	3,729,713千円	4,054,302千円	
預入期間が3ヶ月を超える定期預金	△610, 920	△656, 393	
現金及び現金同等物	3, 118, 793	3, 397, 908	

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

- I 前中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
 - 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

		∆ ⇒1			
	コミュニ ケーション	データ サービス	モバイル	計	合計
売上高					
外部顧客への売上高	1, 848, 754	341, 288	152, 679	2, 342, 722	2, 342, 722
セグメント間の内部 売上高又は振替高	42,000	_	-	42,000	42,000
∃ -	1, 890, 754	341, 288	152, 679	2, 384, 722	2, 384, 722
セグメント利益	1, 079, 675	128, 607	43, 822	1, 252, 105	1, 252, 105

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と中間連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	1, 252, 105
のれんの償却額	△2, 727
全社費用 (注)	△620, 878
中間連結損益計算書の営業利益	628, 499

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

- Ⅱ 当中間連結会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
 - 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				7 0 114	A =1
	コミュニ ケーション	データ サービス	広告	<u></u>	その他	合計
売上高						
外部顧客への売上高	2, 072, 013	345, 984	359, 326	2, 777, 323	21, 906	2, 799, 230
セグメント間の内部 売上高又は振替高	42, 000	_	_	42, 000	_	42,000
計	2, 114, 013	345, 984	359, 326	2, 819, 323	21, 906	2, 841, 230
セグメント利益	1, 298, 207	129, 907	8, 768	1, 436, 882	21, 906	1, 458, 789

- (注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない外部顧客へのサーバー利用料であります。
 - 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と中間連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	1, 436, 882
「その他」の区分の利益	21, 906
のれんの償却額	△52, 333
全社費用 (注)	△679, 822
中間連結損益計算書の営業利益	726, 634

- (注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
 - 3. 報告セグメントの変更等に関する事項

前連結会計年度において、モバイル事業を承継する子会社の全株式を当社グループ外企業に譲渡したことに伴い、当中間連結会計期間より「モバイル事業」の報告セグメントを廃止しております。また、前連結会計年度において、㈱新旭を連結子会社化したことに伴い、「広告事業」を報告セグメントとして追加しております。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

I 前中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

(単位:千円)

	報告セグメント				合計
	コミュニ ケーション	データ サービス	モバイル	計	
顧客満足度(CS)調査	1, 079, 462	_	_	1, 079, 462	1, 079, 462
ニュース配信・PV等	769, 292	_	_	769, 292	769, 292
データ提供等	_	341, 288	_	341, 288	341, 288
モバイル端末向けコン テンツ配信サービス等	_	_	152, 679	152, 679	152, 679
顧客との契約から生じ る収益	1, 848, 754	341, 288	152, 679	2, 342, 722	2, 342, 722
その他の収益	_	_	_	_	_
外部顧客への売上高	1, 848, 754	341, 288	152, 679	2, 342, 722	2, 342, 722

Ⅱ 当中間連結会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)

(単位:千円)

		報告セク	その他	合計		
	コミュニ ケーション	データ サービス	広告	計	*C 0711E	 □ ₽1
顧客満足度(CS)調 査	1, 237, 506	_	_	1, 237, 506		1, 237, 506
ニュース配信・PV等	834, 506	_	_	834, 506	_	834, 506
データ提供等	_	345, 984	_	345, 984	_	345, 984
広告・イベント企画 運営	_	_	359, 326	359, 326	_	359, 326
その他	_	_	_	_	21, 906	21, 906
顧客との契約から生 じる収益	2, 072, 013	345, 984	359, 326	2, 777, 323	21, 906	2, 799, 230
その他の収益	_		_	_		_
外部顧客への売上高	2, 072, 013	345, 984	359, 326	2, 777, 323	21, 906	2, 799, 230

(重要な後発事象)

該当事項はありません。